

だれでも幸せになれる教えです!!

# ひかり

2024年  
12月

232号

- ◇年末は一年の総決算
- ◇正道は師に学んで
- ◇運命向上の良い返事
- ◇教えのある人生は明るい



冬うら



ホームページ

宗教法人 真生会

令和六年信仰目標

# 利他行を実践しよう!!

『幸せへの近道、一日二つ人のため!』

## 真生会の教えとは!

仏さまの智慧とものの見方を身に付け、自分の運命を変え、在家の法華経教団です。宗旨宗派は問いません。どなたでも安心してお越し下さい。

### ◇慈悲の世界「真生楽園建設」

- ・ぬくもりと安心のある家庭と社会を作る
- ・思いやりと親切の実践

### ◇即身成仏「輝く自分作り」

- ・ありのままに輝く自分自身になる
- ・笑顔と明るい声がけの実践

### ◇幸福の五ヶ条

- 一、素直な心：（おかげさま）
- 二、誠の心：（まず人さま）
- 三、明るい心：（きつとよくなる）
- 四、尊ぶ心：（仏性を拝む）
- 五、信じる心：（皆、仏の子）

～お知らせ～

総本山真生寺  
年末年始のご参拝案内

除夜の鐘

- ・ 大晦日 12月31日(火) 20:30～21:30  
【慈悲広大の鐘 鐘つき】  
於：光徳会館 屋上

初詣参拝

- ・ 元旦 正午～16:00
- ・ 二日 正午～16:00
- 【新年短冊 仏さまの声 授与】
- 【交通安全大祈願、各種祈願】  
読経供養 14時より
- 【慈悲広大の鐘 初鐘つき】  
於：光徳会館 屋上

交通安全大祈願  
福だるま特別大祈願  
新年ご宝前鏡餅奉納

総本山、各教会にて申込受付中。  
お早めにお申込みください！



ご本尊様御前にて（総本山真生寺）

十一月十日（日）七五三詣り、子供災難除けが総本山真生寺、各教会にて執り行われた。お子様の成長を祝い、ご本仏さまへ感謝とこれからの健やかな成長を願ってお祈りをした。

七五三詣り  
子供災難除け祈願



ご祈祷読経（総本山真生寺）



ご祈祷に出席したお子様  
（総本山真生寺）



福のお授け（大阪教会）



ご本尊様御前にて（大阪教会）

# 聖地一斉勤労奉仕

十一月二十四日(日) 秋晴れの中、総本山真生寺の聖地一斉勤労奉仕が行われた。参加者一同、身施の喜びを感じながら聖地で清々しい汗を流した。







## 開祖さまのみ教え

開祖 田中偉仁

たなか ひでひと

師なき信仰は、あたかもハンドルの無い自動車に乗っているのと同じで、一旦緩急ある時に進む道もわからず迷い苦しみ、心は

我流の道を走って取り返しのかぬ泥沼に入ってしまう。

ここにおいて仏教では「篤く三宝を敬え」と教えられています。三宝とは仏・法・僧のことです。仏尊しと言えども法尚尊し。法尊しと言えども僧尚尊し」と教えられ、「三十年かかっても良き師を選べ」と伝教大師も申されています。良き師かどうかは、師の私生活を見ればわかります。私生活の乱れている人物は真の師ではありません。また自分の私生活を乱さず、向上すべく努力している人には、必ず立派な師と縁を結ぶことが出来るのです。

(1983年、真実に生きる44号より)

# ご真教法話

会長 田中 庸仁  
たなか つねひと



## ◇年末は一年の総決算

今年も残りわずかとなりました。

年末は一年間の徳・不徳の総決算です。今年一年あまり徳が積めていなかったと思う人は諦めず、徳を積んできたと思う人も油断せず、最後まで徳積みの仕上げをしっかりとすれば明るい希望の新年が迎えられます。

もし年末に悪い事が起きたら、不徳の借金が年内中に返せたと喜びましょう。頑張つて来たつもりなのに何も良いことが起こらなかった人は、積んだ徳の貯金に利息が付いて来年に持ち越されたのだから、きつと来年はより一層良くなると喜びましょう。

これが年末の正しい心構えです。

## ◇正道は師に学んで

凡夫<sup>ほんぶ</sup>と仏さまとの差は五十二段あると言われます。「成仏<sup>じょうぶつ</sup>」という富士山の頂上まで続く五十二段の階段を一步ずつ登って行くことが人生の最大にして最終の目標です。途中は苦しく一部の景色しか見えません。頂上間近の九合目でも視野は百八十度で山の反対側は見えません。頂上に立った時、初めて山の反対側まで三百六十度の絶景、世の中のすべての姿が見渡せるのです。

富士登山も剛力<sup>ごうりき</sup>という道案内人に助けられて登るように、信仰も師の教えをよく学び、よく理解してから素直に実行する「聞<sup>もん</sup>・思<sup>し</sup>・修<sup>しゅう</sup>」が不可欠です。

私事ですが、約一年前から高校時代の同級生と四十数年ぶりに剣道を再開しました。五年後輩に当たる七段の道場長<sup>もと</sup>の下で「正しい剣道、美しい剣道」を学ぶ稽古<sup>けいこ</sup>は、試合に勝つために勢いだけでやっていた学生時代の剣道とはまるで違い再勉強です。

便利な世の中になり、YouTubeなどで剣道の色々な知識や技は学べますが、独学や通信教育には限界があります。わかったつもりになってしまうのが一番良くないのです。表面的なことだけで技や動作の奥深い意味が理解できていな



いとなかなか上達しないのです。道場で先生から直接細かく指導して頂き、何回も繰り返し練習することによってだんだん上達するのが実感できます。高段者の先生の指導を受けると剣道形も稽古けいこも昇段するための剣道と試合に勝つための剣道ではレベルが違うことを実感しました。

願いをかなえるための信仰と人格を磨き仏になるため信仰の違いも同じです。前者はお屋敷の玄関先で満足している状態、後者は奥座敷まで入ってご馳走を頂いている状態です。仏の教えによって自分が変わり成長が感じられ、教えの楽しさを自分で見つけ出せた時、苦難があっても「自受法楽」が得られるのです。誰でも無難な人生を求めますが、難が有ることを仏に近付くための成長の糧かてと受け止められるようになった時、有り難い人生になるのです。

◇運命向上の良い返事

もう一つ大事なことに気付きました。同期の友人は先月



四段の昇段試験に合格し、めきめき腕を上げているのです。彼は高校時代インターハイに出た経験もあり素質もありますが、同じ先生に学びながらどこに違いがあるのだろうかと思い、よく彼を観察し気付いたことがありました。

それは「返事の仕方」です。六十七歳の生徒が六十二歳の先生の指摘や技の指導に誰よりもはっきり大きな声で「はい」と必ず良い返事をしているのです。小学五年生から七十四歳までのメンバーがいますが、指導を黙って聞いているだけの人、うなづくだけの人、小声で「はい」と言う人がほとんどです。私も一応返事をしているつもりでしたが、同期の友人ほどではないと気付き、上達する人（幸せになる人）の真似をしようと思い、私もはっきりと大きな声で「はい」と返事をするように心がけて稽古をしていましたら、先生から「田中さん、ずいぶん良くなってきましたよ」と認めて誉めてもらえるようになりました。いくつになっても誉めてもらえることは嬉しいものですね。

そして、明るく良い返事が他のメンバーにも広がり、道場は明るい雰囲気になり、気付いてみると稽古の参加者が当初の倍ぐらいに増えてきました。

家庭においても誰かが明るい返事を実践していれば家中が明るくなり訪れる

人が増え、一家の繁栄に繋がります。

◇教えのある人生は明るい

不遇な生い立ちの中から一代で大成功し巨万の富を築かれた社長が数年前、急性心筋梗塞しんきんこうそくで倒れられ、親族のご信者から連絡があり、真夜中にご祈祷をさせて頂き、大きな徳積みもされた甲斐あつて奇跡的に一命を取り留められました。老衰によって再び死の淵に立った今、子供たちの醜い財産相続の争いに哀しい終焉しゅうえんを迎えてみえます。

同様に一代で事業を大成功させた創業者が娘婿に会社を譲り、事業は安泰だが苦労を共にした奥様が昨年亡くなつた後、高級老人ホームで寂しい終末の日々を過ごしてみえると聞きました。亡き母親が生前、〇〇社長が仏壇にお参りをしないと嘆いておられたことを思い出します。

お二人とも社会的には成功者ですから、一般的儀礼としての年忌法事はやって見えたと思いますが、「三度の食事



忘れても、忘れてならぬ親の恩、今日あるは親のお陰と感謝して」という深い信仰心は無く、寂しいことです。人生最後の姿が仏さまからの評価点かも知れませぬ。

反面、こんなご家族があります。小学二年生の女の子が早朝四時頃に高熱を出しひきつけを起こし、母親が付添い救急車で病院に運ばれました。父親が小学四年生の息子を連れて病院に向かおうとした時、「お父さんちよつと待って」と言っただけで家の中へ戻って行きました。忘れものをしたのかなと思ったら、居間にある真生会のご本尊様の前に行って「仏様ご先祖様、妹を守って下さい」とお祈りしてきたのでした。幸い大事には至りませんでした。帰宅後家族で話し合い、いつも朝はみんな手を合わせて出勤や登校しているけれど、これからは寝る前にもお参りしようとして約束したのだそうです。このご家族の未来は仏様ご先祖様に守られて明るく安心のある家庭になると思います。

## 能登半島地震、豪雨災害救援金募集！

能登半島のたびかさなる災害に継続支援をお願いします。

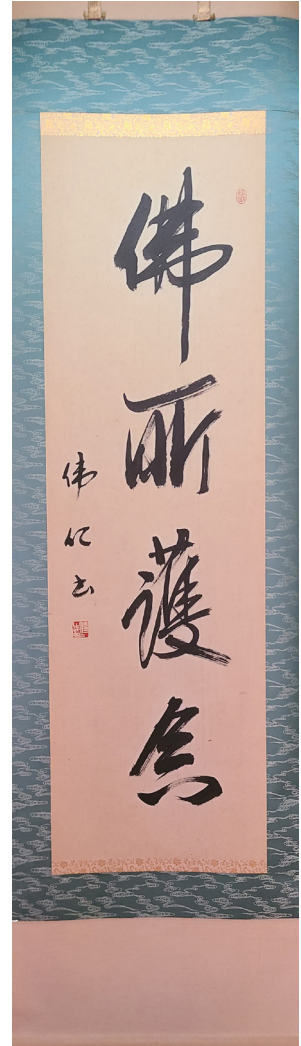
振込銀行 三菱 UFJ 銀行 岐阜支店  
口座名 宗教法人真生会 救援基金  
普通口座 0133193

## 先師の名言、名書

### ◇ 仏所護念 (開祖さま揮毫)

四方成就の教え(法華経普賢菩薩勸發品第二十八)の第一に「一には諸仏に護念せらるることを為」とあります。諸仏とは人間界や自然界に存在するあらゆる現象や法則のことです。

私たちの毎日、赤ちゃんがお母さんの胸に抱かれて育つように、諸仏の大きな慈悲の懷に抱かれ護られて生かされているのです。目には見えませんが「守られている。生かされている」と肌で感じ、心で感じられるようになりますと何が起こっても迷いや動揺なく大安心の心でいられるのです。



# 今月の運勢（1月）

（2025年1月5日～2月2日）

## 一 白水星

高運期だが草創期の苦難に直面する。油断すると思わぬトラブルが起きる。無から有を生み出す絶大なエネルギーが必要だが、軽率な前進は危険である。良きリーダーの導きを仰いで進めば安心。

## 二 黒土星

絶好調を誰にも邪魔されることはない。但し、この好調を継続させ支えるには経験豊かな人物との出会いが必要。昇進するには実力者の推挙が必要。偉い人に出会えれば安心。

## 三 碧木星

行動力と元気の良さが

特徴の三碧だが、今はちよつと小休止が必要。四方八方から注目

されているので大きな動きは控えてエネルギーを蓄えよう。声がかすれたら静養を。

## 四 緑木星

物事を完成させ結果を出す時だが、準備不足とエネルギー不足で大きな成果は望めない。小さな願いは叶うが、大それたことを考えると終わる。時間をかけて前進するなら大丈夫。

## 五 黄土星

多くの収穫が得られるので多くの人と分かち合い楽しい時を過ごそ

う。優しさと面倒見の良さが皆の喜びを集めよう。収穫の一部は次の種まきに備えよう。

六 白金星

大いなる停止の時。進むか下がるか進退を迫られる時だが、小さなことに執われず潔く引くのもよい。時の動き、機微を見て思い切りよく決断するのがよい。迷いはいらぬ。

## 七 赤金星

太陽の日に照らされて全体がよく見えるので変革、改革のチャンス。本体は変わらないが、腐った部分を取り除きそこをきれいに磨き上げる。変革にはトラブ

ルもあるが徳を積んで行えば成功する。

## 八 土星

経験不足からの苦労があるが、謙虚になつて誠心誠意で当たれば道は開く。人任せの消極姿勢ではなく、自主的に自分から動くことが大切。純粋な気持ちで求めれば天が答えを授けてくれる。

## 九 紫火星

後半に事態がようやくはっきりしてくる。太陽のように明るく輝けば多くの人が集まり成果が上がる。明るさと素直さを持つて進めば上位者の信頼を得ていつか必ず認められる。



## 「まごころ誌代」御礼

荒木敬依子	大下裕子	出田 渚	横井志奈子	早野桂子
東島杏実	三村千佳	土川順寛	宮田雄貴	高橋身衣
東島佑樹	坪井祥子	土川恭代	多田佳央	堀部恭利
東島杏衣	今園雄太	土川康二	加藤祐記子	早野起世
滝山恵依子	今園花菜	土川廣美	加納啓至	豊田直正
谷口祐晟	松下祐侑香	横山知津子	山田佳延	豊田真悠子
谷口祐子	松下栄暉	某女	田中佑季子	松尾定洋
宮島りえ	今井純司	山本季美衣	田中祥陽	亀井善二
出田 梓	樋口恵美子	佐藤百々枝	田中理夏子	福元正子
坂本育身	樋口容子	佐藤光洋	亀井善広	岸本周夫
片桐淳子	大西啓依子	伊東 晃	亀井由美子	岸本昌子
笹原トミ子	石丸祐視子	安田初子	熊田啓予	東森敦巳
笹原正子	細谷早予子	木村正美	田中宏明	東森弘和
永田雅子	長尾夏芳里	飯田昌子	田中花音	滝本光男
堀田純子	小村友子	飯田修五	鈴木光隆	京川春男
平口富子	林田早紀子	横井明彦	足立和美	鈴木正巳

★皆様の『まごころ次第』献金のご協力によって継続発刊しています。  
紙面をもって感謝申し上げます。(敬称略・順不同)

### 《入会のご案内》

真生会は、個人の心の勉強と実践を目的とする個人会員制です。各家の宗旨宗派はご自由です。詳しくは総本山真生寺、各教会にお尋ね下さい。

☆会員会費 500円/月

発行所 宗教法人 真生会 総本山真生寺  
〒501-1105 岐阜市彦坂178番地  
TEL 058(235)7304

発行人 会長 田中庸仁

振込先 三菱UFJ銀行 岐阜支店  
普通口座 3715509

名義 宗教法人真生会 代表役員 田中庸仁

## しあわせ眼鏡

誰でも幸せになりたくて生きています。

夢があっても未来がない△  
未来があっても夢がない×  
夢も未来もある人生を見つけてよう！

自分が変われば、夢が見つかり未来は拓<sup>ひら</sup>ける。  
仏さまと向き合って仏さまの慈悲に甘えればいい！！

お気軽にご連絡ご相談下さい

- |          |            |  |
|----------|------------|--|
| 【総本山真生寺】 | 〒 501-1105 | 岐阜市彦坂 178 番地<br>T E L 058 - 235 - 7304       |
| 【岐阜教会】   | 〒 500-8882 | 岐阜市西野町 3 - 19<br>T E L 058 - 262 - 9615      |
| 【大阪教会】   | 〒 532-0028 | 大阪市淀川区十三元今里 3-4-10<br>T E L 06 - 6308 - 5637 |
| 【名古屋教会】  | 〒 454-0808 | 名古屋市中区九重町 3 - 10<br>T E L 052 - 351 - 3904   |

上記の教会にお申込み下さい。必要な冊数を毎月お送りします